

最低制限価格のランダム係数決定方法

1. 入札時に事業者が入力した「くじ入力番号（数字3桁：000～999）」に、システムで無作為に決定した「乱数値（数字3桁：000～999）」を足し、各事業者の「くじ番号」を決定後、入札事業者のくじ番号をすべて合計します。

※くじ入力番号と乱数値の合計が4桁になる場合は、右から3桁を採用し、3桁のくじ番号とします。

【例】

番号	業者名称	くじ入力番号 (a)	乱数値（無作為） (b)	くじ番号 (a)+(b)	
1	A 社	883	494	377	←1377
2	B 社	311	055	366	
3	C 社	316	862	178	←1178
A 社・B 社・C 社のくじ番号の合計				921…①	

2. 1で算出したくじ番号の合計額①を、51 で除します。

※ ランダム係数は「1.00000」から「1.00500」まで「0.00010」刻みで51 通りあることから、51 で除します。

3. 2の計算結果における「余り」の値に対応した「ランダム係数」を採用します。

※「余り」の値に対応した「ランダム係数」は、別表のとおりです。

$$\text{例 } 921 \div 51 = 18 \text{ 余り } 3$$

⇒ 1.00030 のランダム係数を採用

別表 ランダム係数表

余り	ランダム 係数	余り	ランダム 係数	余り	ランダム 係数	余り	ランダム 係数	余り	ランダム 係数
0	1.00000	10	1.00100	20	1.00200	30	1.00300	40	1.00400
1	1.00010	11	1.00110	21	1.00210	31	1.00310	41	1.00410
2	1.00020	12	1.00120	22	1.00220	32	1.00320	42	1.00420
3	1.00030	13	1.00130	23	1.00230	33	1.00330	43	1.00430
4	1.00040	14	1.00140	24	1.00240	34	1.00340	44	1.00440
5	1.00050	15	1.00150	25	1.00250	35	1.00350	45	1.00450
6	1.00060	16	1.00160	26	1.00260	36	1.00360	46	1.00460
7	1.00070	17	1.00170	27	1.00270	37	1.00370	47	1.00470
8	1.00080	18	1.00180	28	1.00280	38	1.00380	48	1.00480
9	1.00090	19	1.00190	29	1.00290	39	1.00390	49	1.00490
								50	1.00500

※ランダム係数は1.00010刻み